



# 買い物支援アプリケーション 『リコメモ』

## ビジネスモデル -Business Model-

ビジネスモデルとは、「顧客にどのような価値をどのような形で提供し、そしてどのように対価を得るのか」と定義されるものを、体系化したものの総称を指す。

リコメモのビジネスモデルもそれに従い、「リコメモサービスを提供し、対価を得るための構造」と定義した上で、ビジネスモデル相関図を提案する。

### ビジネスモデル相関図

- この図では、「ユーザ」・「店舗」・「システム管理者」の3者を前提に「リコメモ」によって、これらの中でどのように情報とお金  
が移動するのかを示している。

#### 情報の流れ

店舗とユーザは、それぞれ商品情報をリコメモに登録していく。ユーザは、リコメモに蓄積された情報を閲覧することで、自身の買い物に役立てることができ、店舗は、ユーザが登録している情報をチェックすることで市場調査に役立てることができる。

#### お金の流れ

システム管理者は、自社商品の宣伝をしたい店舗に対して、リコメモ上に商品情報とそれを誘導するバナー広告を掲載するための広告スペースを一定期間貸与する。店舗は期間に応じた広告料金額を支払う。これにより、リコメモに掲載した商品情報を閲覧したユーザが購入を検討し、実際に購入をすることで店舗にお金が入る。

